

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成29年度高潮・波浪推算技術検討業務
業 務 概 要	本業務は、管内の港湾・海岸施設の防災対策及び設計への対応を迅速かつ効率的に実施するため、高潮及び波浪の推算を行うシステムについて技術検討を行うものである。
契約担当官等の氏名 並びにその所属する 部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局下関港湾空港技術調査事務所長 服部 俊朗 下関市竹崎町4-6-1
契 約 年 月 日	平成29年 9月12日
契 約 業 者 名	(一財) 沿岸技術研究センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区西新橋1-14-2
契 約 金 額	22,032,000円(税込み)
予 定 価 格	22,526,601円(税込み)
随 意 契 約 に よ る こ と と し た 理 由	<p>本業務は、高潮・波浪推算技術検討を行うものであり、高潮推算及び波浪推算に関する高度かつ幅広い知識や広域的・全国的な観点から検討する総合能力・実績を豊富に有し、さらに海上風推算モデルの検討及び波浪推算システム開発方針の検討において適切に実施することが必要であるため、受注業者においては、1. 予定技術者の経験及び能力(技術者資格、業務執行技術力)、2. 特定テーマ(業務計画)等の観点から技術提案書の提出を求めたものである。</p> <p>建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、一般財団法人 沿岸技術研究センターが今回の業務内容を委託するにあたり最適業者であると判断されることから上記業者と会計法第29条の3第4項「契約の性質又は目的が競争を許さない場合」に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。</p>
業 務 場 所	—
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	平成29年 9月12日
履 行 期 間 (至)	平成30年 3月16日
備 考	